

行政事業レビューシート (文部科学省)						
予算事業名	総合型地域スポーツクラブの設立効果に関する調査研究		事業開始年度	平成21年度		作成責任者
担当部局庁	スポーツ・青少年局		担当課室	生涯スポーツ課		生涯スポーツ課長 坂元謙次
会計区分	一般会計		上位政策	生涯スポーツ社会の実現		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	スポーツ振興法第3条 国は、(省略)ひろく国民があらゆる機会とあらゆる場所において自主的にその適正及び健康状態に応じてスポーツをすることができるような諸条件の整備に努めなければならない。		関係する計画、通知等	スポーツ振興基本計画 (平成12年9月13日策定、平成18年9月21日改定)		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	総合型地域スポーツクラブ等の活動状況等を把握・分析することにより、総合型地域スポーツクラブの育成等に係る施策等の効果を検証し、その改善に役立てるとともに、今後の総合型地域スポーツクラブの在り方の検討に資する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ○総合型地域スポーツクラブ及びその会員の活動状況、並びに周辺住民、地元自治体、広域スポーツセンター、体育協会及び体育指導委員等の実態等の把握・分析 ○学識経験者や行政、民間の地域のスポーツ振興に見識のある有識者等で構成する検討委員会を設置し、分析結果等を活用し、総合型地域スポーツクラブの育成等に係る施策等の効果を検証し、その改善方策を検討するとともに、今後の総合型地域スポーツクラブの在り方の検討に資する定量的な分析・評価手法モデルの開発を行う。 					
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ○55の総合型地域スポーツクラブを抽出し、訪問調査を実施し、活動状況等を把握 ○55の総合型地域スポーツクラブの周辺住民及び総合型地域スポーツクラブの未設置自治体に対するWebアンケートを実施 ○全国の広域スポーツセンター及び都道府県体育協会に対するアンケート調査の実施 ○調査結果報告書を都道府県教育委員会及び広域スポーツセンター等に配布 					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)			50.0	25.4	0
	執行額			30.5		
	執行率			61.0		
	総事業費(執行ベース)			30.5		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	事業の進捗状況や実施内容の適切性等については、文部科学省担当者による事業実行委員会への出席等により、定期的に把握している。 また、委託事業完了報告書に添付される証拠書類(収支簿、見積書、納品書、請求書等)を検査することにより、事業の経費について適切な執行がなされているか確認を行った上で委託額の確定を行っている。				
	見直しの余地	平成21年度においては、総合型地域スポーツクラブ及びその会員の活動状況、並びに周辺住民、地元自治体等の実態の把握・分析や総合型地域スポーツクラブの類型化の検討等を実施し、平成22年度においては、平成21年度に実施した調査結果等を踏まえ、総合型地域スポーツクラブの定量的な分析・評価手法の確立を図ることとしている。 また、平成21年度の契約実績及び平成22年度に必要な経費の適切な積算により、平成22年度予算額を縮減している。				
化予 算 監 視 の 所 効 率	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事業評価の観点：この事業は、総合型地域スポーツクラブの在り方の検討に資することを目的に、総合型地域スポーツクラブ等の活動状況等を把握・分析するモデル事業である。 2. 所見：①平成22年度末までに当初の目的が達成されることが見込まれることを踏まえ、廃止すべきである。 					
補記	<p>【関係する計画等の詳細】</p> <p>○INDEX2009 (地域密着型の拠点づくりを推進) 老若男女、障がいの有無にかかわらず、誰もがスポーツに取り組めるよう、生涯スポーツの拠点として、地域に根ざしたクラブスポーツの確立や、学校施設等の複合利用の推進が不可欠です。住民による自主的・自発的な運営、企業との連携、行政の支援を一本化し、生活に身近な地域におけるスポーツ活動の核を育てることが必要です。ウォーキング、グランドゴルフ、ゲートボール、体操など、誰でも取り組みやすい身近な活動や、スポーツを通じての地域コミュニティ活性化を目指し、地域密着型クラブスポーツを振興します。</p> <p>○スポーツ振興基本計画(平成18年9月21日改定)</p> <p>2. 生涯スポーツ社会の実現に向けた、地域におけるスポーツ環境の整備充実方策 誰もがスポーツに親しむことのできる生涯スポーツ社会を21世紀の早期に実現するため、国民が日常的にスポーツを行う場として期待される総合型地域スポーツクラブの全国展開を最重点施策として計画的に推進し、できる限り早期に成人の週1回以上の週1回以上のスポーツ実施率を50パーセントとする。</p>					

文部科学省
30.5百万円

総合型地域スポーツクラブ等の活動状況等を把握・分析することにより、総合型地域スポーツクラブの育成等に係る施策等の効果を検証し、その改善に役立てるとともに、今後の総合型地域スポーツクラブの在り方の検討に資する。

【総合評価入札・委託】

A. (株)三菱総合研究所
30.5百万円

総合型地域スポーツクラブ及びその会員の活動状況、並びに周辺住民、地元自治体、広域スポーツセンター、体育協会及び体育指導委員等の実態等の把握・分析及び総合型地域スポーツクラブの類型化の研究

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A.(株)三菱総合研究所			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
賃金	研究員賃金	15.4			
調査費	調査員活動費用	3.7			
雑役務費	ウェブアンケート実施費用等	3.5			
一般管理費	一般管理経費	2.7			
諸謝金	委員会・専門調査部会謝金等	1.8			
印刷製本費	報告書	1.4			
旅費	委員会出席旅費等	1.3			
消費税相当額	消費税相当額	0.7			
計		30.5	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0.0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)